

参考：香芝市が策定を目指す「地域公共交通網形成計画」について

1. 地域公共交通網形成計画とは

地域公共交通網形成計画は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下、活性化再生法）に基づき、地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえて、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、持続させることを目的に、地域全体の公共交通の在り方、住民・交通事業者・行政の役割を定めるものです。

2. 地域公共交通網形成計画で検討すべき内容

網形成計画に記載すべき事項として、以下7点が求められています。

① 基本的な方針

- 以下の点に留意し、公共交通の活性化及び再生に向けた取組の方向性を定める。
 - ✧ まちづくり、観光振興等の地域戦略との一体性の確保
 - ✧ 地域全体を見渡した総合的な公共交通網の形成
 - ✧ 地域特性に応じた多様な交通サービスの組み合わせ
 - ✧ 住民の協力を含む関係者の連携

② 計画の区域

- 当該地域の交通圏をもとに、計画の区域を設定する。

③ 計画の目標

- 基本的な方針に即した目標を設定する。

④ 事業・実施主体

- 目標達成のために提供されるべき公共交通サービスの全体像を明らかにする。
- その上で、その実現のために必要な事業・実施主体を整理し、計画に記載する。

⑤ 達成状況の評価

- 網形成計画に定めた目標値と実績値を比較し、達成状況の評価を行うための時期や方法を明確にする。

⑥ 計画期間

- 計画目標や地域の実情等を踏まえ、計画期間を柔軟に設定する。原則は、5 年程度とする。

⑦ 他の計画との連携

- まちづくり、観光振興、健康、福祉、環境など様々な分野と密接な関係を有していることから、他の分野の計画との整合や連携を図る。

資料：地域公共交通網形成計画及び地域公共交通再編実施計画作成のための手引き（国土交通省）

3. 地域公共交通網形成計画の構成

地域公共交通網形成計画の構成例として、以下のようなものが挙げられます。

基本的な方針や目標設定の根拠を明確化するため、前段として、それに至る現状分析や問題点・課題の整理を体系的に盛り込みます。

＜地域公共交通網形成計画の構成例＞

はじめに

- ・計画策定の趣旨及び位置付け
- ・計画の区域
- ・計画の期間

1. 地域の現状等

- ・地勢・地理
- ・社会状況・経済状況

2. 上位計画の整理

- ・総合計画
- ・都市計画マスタープラン
- ・その他の関連計画

3. 公共交通の現状等

- ・公共交通の整備状況
- ・公共交通の利用状況
- ・利用者の意向等

4. 地域公共交通の役割と課題整理

- ・地域公共交通の役割
- ・地域公共交通の課題整理

5. 網形成計画策定の背景

6. 基本的な方針

7. 計画の目標

8. 目標達成のための施策・事業

9. 計画の達成状況の評価

参考資料

- ・法定協議会の構成員・開催状況
- ・地域の現状、公共交通の現状等の詳細整理結果の紹介
- ・目標・目標値設定の根拠 等

資料：地域公共交通網形成計画及び地域公共交通再編実施計画作成のための手引き（国土交通省）

4. 地域公共交通網形成計画の提出・公表について

地域公共交通網形成計画は、国土交通省近畿地方運輸局に提出します。また、策定主体において、遅滞なくHP等で公表することとされています。